2012年4月20日発行 （平成7年5月10日第3種郵便物認可）（1月4月7月10月発行）ＯＤＡ通巻第677号

名護局
料金別納
郵便

ＯＤＡ

発行：社会福祉法人沖縄県身体障害者福祉協会／編集：北部自立生活センター 希輝々
〒905-0015 沖縄県名護市大南4-8-32-1／頒価100円（会費に含む）
TEL/FAX:0980-54-1559　e-mail:kirara20030501@yahoo.co.jp

北部自立生活センター 希輝々

やんばらぁ～ねっと

2012年４月第19号

2012年4月20日発行 （平成7年5月10日第3種郵便物認可）（1月4月7月10月発行）ＯＤＡ通巻第677号

もくじ

やんばらぁ～ねっと　第19号

P2　もくじ

P3　まあさんの日常

P4,5　ピアカウンセリング集中講座in名護市

P6　多嘉良和江さんライブinバードランド

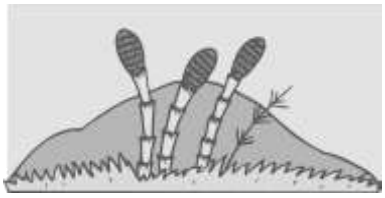
P7　第１３回名護市障がい者スポーツ大会

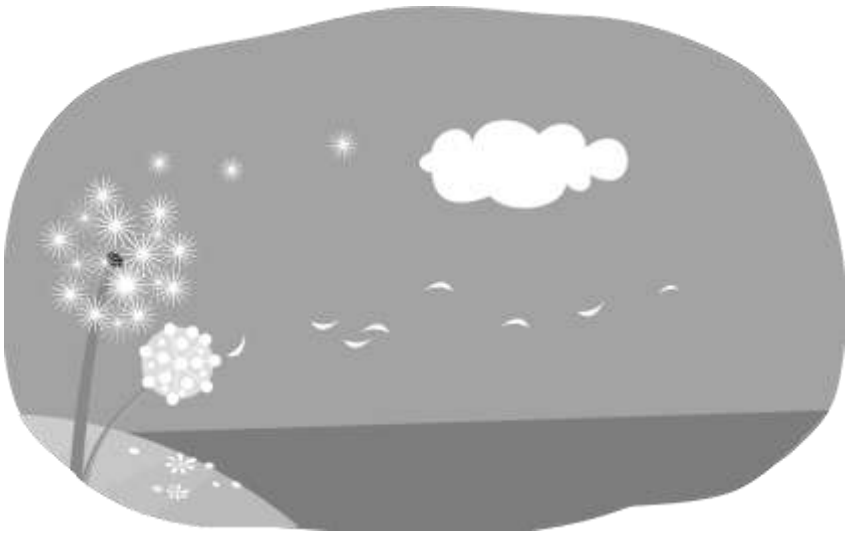
P8　愛の輪30周年記念感謝の集い

P9,10　ダスキン研修生がやってきた！～リズワンさんとボパさん～

P11　やんばるバリアフリー情報

P12　利用者さんのひとりごと





まぁさんの日常

今回、てぃーだフェスタ in Jパワーが石川火力発電所にて 3月11日に開催されたので、友人と行ってきました。

そこでのテーマは「エネルギーと環境」と「震災復興支援」という企画であり、ステージプログラムや発電所の見学、食べ物の出店等がありました。

右上にいるのが魅川憲一郎さんです
そっくりですよ～(^0^)

自分は発電所を見学して、沖縄は全部火力発電だということに気づきました。あと、ステージプログラムでは、natchyの「負けないよう笑えるように」という歌に感動させられました。あと、魅川憲一郎のものまねや歌、トークはとても面白かったです。

会場の様子

食べ物屋さんで出店されていた、沖縄そばやカレーライス、ジュースやアイスクリームなどを食べながら楽しむ事が出来ました。このイベントは、東日本大震災の復興活動へのチャリティーイベントなので、収益は全金額石川火力発電所の方針で、東北の被災地に募金をするとのことでした。

まだまだ東日本の被災地は復興の資金が足りなく、困っている人がいます。皆様も是非、楽しみを味わいながら、チャリティーイベントを企画できたらいいと思っています。

Ｊ（ジャパン）パワーで、皆が一丸となって復興に取り組みましょう!

イベントの様子

負けないよう笑えるようには、このアルバムに収録されています。勇気づけられる曲です♪

ピアカウンセリング集中講座in名護市

1月11日（水）～13日（金）の 3日間にわたり、名護市の国際交流会館にて、希輝々主催によるピアカウンセリング集中講座をおこないました。

リーダーに自立生活センター北九州から林芳江さんをお迎えし、とってもなごやかな雰囲気のなか、講座がすすめられました。

講座に参加して下さった当事者のみなさんも、それから介助のみなさんも、初日からとっても仲良くなったので、最終日のお別れのときはとってもなごりおしい気持ちになってしまいました。とても充実した3日間でした。みなさん、おつかれさまでした。

それでは、参加者のみなさんから届けられた感想を紹介します。（紙面の都合により、一部省略させていただいた部分があります。ご了承下さい。）

介助者の為の模擬ピアカンの様子

会場内の様子

初めてのピアカンで、最初はどうなるかなーって心配だったけどいろいろ勉強になれて良かったです。イルカの方ともマンタの人とも交流ができて良かった。来年も参加したいです。

ピアカンのリーダーの林さんとも出会えて良かった。明るい人だと思った。林さんみたいな女性になりたいなぁーと思いました。　　K.A

ホテルの朝ご飯おいし～（＾◇＾）♪

僕は初めてピアカウンセリングを受けて良かった事は当事者同士で交流も出来て良かったです。

僕が 1番学んだ事は、いろんな当事者の障がいについて話が聞けて、自分自身も勉強になりました。

また機会があれば参加したいと思います。　　T.A

ピアカンの最も良かった点は、参加した事で、仲間や知り合いを増やすことが出来た事で、これから、色んな情報を得たり、支えあう事の大切さを改めて学べて、自分自身が講座に期待する事（これからの人生において為になる講座であってほしい）に当てはまる講座となりました。　　S.S

ピアカン参加して良かった事はみんなに出会えた事とみんなと考えながら話し合えた事！自分より重い障害者が自立しようとしている、自立している事に本当に感動しました。気分転換にもなりました！ありがとうございました。またお会い出来たらいいですね　　K.N

ハーモニカの素敵な演奏にうっとり・・・

良い機会に恵まれて嬉しく思います。感情の解放もでき、前に進む勇気をピアからもらいました。少しずつやりたい事を叶えて行こうと思います。
勇気をくれたピアへ感謝しております＼(^ー^)／
欲を言えばホテルや会場の環境が整備されていればいいなぁと思いました。 **S.G**

最初は緊張していて自分の事を話す事ができなかったが、周りの人に刺激を受けて自分も話をすることができました。講師も含めて何回も受けている人は話し上手で、気持ちの出し方も上手で、すごいなと思いました。自分も気持ちを出せるようにしたいです。これからも機会があれば参加したいです。
H.M

ピアカウンセリングの講座を終えて、色々な障がい者や性別や年齢を超えて様々な思いや不安を聞くことで、今、何が必要か足りないのかを知り、傾聴することの大事さ、その中からみえてくる本当に伝えたい事や求めている事が少しは感じることができたかな！？と思います。
大変多くを学ばせて頂きました。また参加したいですね。また、皆さんと逢いたいですね。
ありがとうございました。 **K.M.**

いろんな仲間のお話を聞くことができたので良かったです。リーダーの林さんはとってもやさしい人でした。いつもの生活とは違って、ホテルで泊まるのが楽しかった。ビンゴゲームで当たったバスクリンのお風呂にも入りました。また、みんなに会いたいです。 **R.T**

いろんな当事者の悩んでいる話を、当事者同士みんなで聞くことができて良かった。
どんな障害を持ったからといって、なんでも許し合う、認めてもらえるというのが勉強になった。今回の講座が、その後の日常生活にも役だっています。 **S.Y**

初日は参加出来なかったのですが、二日目、三日目、参加してみて、いろいろな事について話し合うことができた。他の参加者の人達の意見も聞けたので勉強になりました。 **R.H**

皆と会えた事と、講座でカウンセラーになったり、クライアントになったりして色々な視点で共感できた事でエンパワメントに繋げられたので、良かったです。
皆に感謝しています。ありがとうございました。 **M.A**

多嘉良和枝さんライブinバードランド

みなさん、こんにちは。今回、1月13日に多嘉良和枝さんの三味線ライブをバードランドでやるということで希輝々設立当初からとてもお世話になっている翁長さんから声がかかり、ライブに行く機会を作ってくださったので、希輝々スタッフ約10名で行ってきました。

そこの店はライブハウスで、地域の方が約80名ほど訪れていました。音楽は三味線なので中高年の方が多くいました。会場では地域の大学生が段差のあるところでサポートなどをしてくれたので、楽しく過ごさせていただきました。

演奏の合間のトークも面白い♪

以前から多嘉良さん、翁長さんは、障害者の方にも、気楽にライブハウスに来て聴いてもらえたらという思いがあったそうです。

多嘉良さんが三味線をひく姿は、三味線一本を片手に世界各国を 14年にわたり、旅を続けただけあって、普段聴いている三味線よりさすがはプロだなという感じがしました。

翁長さんのあいさつ

障害を持っている人にも三味線や歌を聴いてほしいということで取り組んでいるということなので、最期にありがとうと感謝の気持ちを花束にし、お渡ししました。

こういった機会を設けてくれた多嘉良さん、翁長さん、大学生のみなさん、ありがとうございました。また何かありましたら声をかけて下さい。よろしくお願いします。

滑稽な踊りで会場が盛り上がる(´0`)!!

素敵な演奏と踊りをありがとうございました<m(_)m>

第13回名護市障がい者スポーツ大会

2月5日（日曜日）21世紀の森体育館にて、第13回名護市障がい者スポーツ大会が開催されました。この大会は、スポーツを通して障害のある人と地域の人たちの相互の親睦を深め、社会活動の場を広げていくことを目的として、毎年この季節に、ＮＰＯ法人名護市障がい者関係団体協議会が主催して行っているものです。

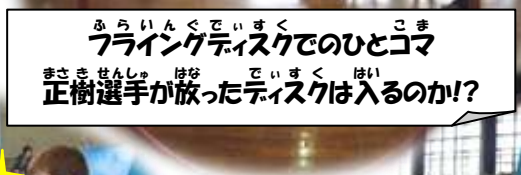
希輝々からは今年も正樹さんと良太さんが参加し、おおいにがんばりました。

室内ボウリング、玉いれ、ゲート通しなど、毎年恒例の種目の他に、今年は午後から、ボッチャの体験と試合も行われました。ボッチャはまだ知らない人も多い新しいスポーツですが、実際に体験してみると、障害のある人もない人もいっしょに楽しめる、シンプルですが思わず熱くなってしまうスポーツでした。また、ボッチャはパラリンピックの正式種目となっており、今回使わせていただいたボッチャの道具一式も実際にパラリンピックで使うことのできる世界基準のものでした。

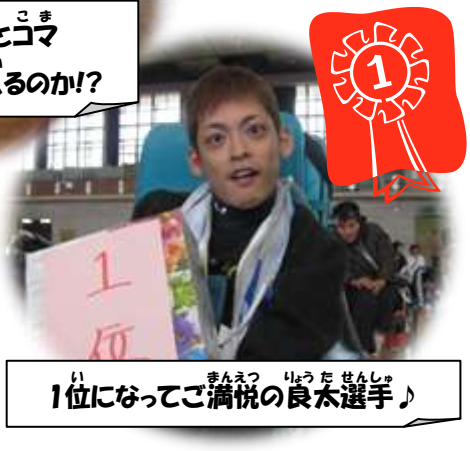
閉会式では、各種目別、各障害に応じての成績発表と、入賞した選手に賞品の授与が行なわれ、希輝々からは玉入れの身体の部でみごと玉城良太選手が１位を獲得して賞品を受け取り、大変うれしそうな様子でした。

選手のみなさん集合!!

これがグラウンドダーツです
超真剣な良太選手＆成瀬さん


フライングディスクでのひとコマ
正樹選手が放ったディスクは入るのか!?

狙いを定める良太選手



1位になってご満悦の良太選手♪

愛の輪30周年記念感謝の集い

今回、ダスキン愛の輪基金が30周年記念を迎えるということで、感謝の集いに参加してきました。会場では、これまでの愛の輪基金の歩みが「みんなで愛の輪」というＤＶＤで紹介がありました。

豪華なお食事を堪能中(#^.^#)

ここ沖縄では、ダスキンの障害者リーダー育成海外派遣事業で８名が派遣されているということでした。僕ら当事者５名は平成16年の 24期生で、ハワイへ行かせて頂いてさまざまな視点から学ばせていただきました。研修が終わり半年後、北部自立生活センター希輝々を設立し、障害者の自立支援やピア・カウンセリングなど、さまざまな活動をしているところです。このリーダー派遣研修があったからこそ、さまざまな部分でチャレンジし、活動が活気づいたと思います。

ビンゴゲームの模様・・・
一番に揃うのは誰だ!?

今では、パキスタン、フィリピン、ベトナム、カンボジアの研修生達も希輝々に、短い期間ですが、訪れ交流をしながら各国の事を勉強させて頂いています。これもまた、愛の輪の「May I Help You?」の言葉があるからこそ、他のアジア研修生との交流もできていると思っています。

あと、ダスキン関係者のみなさんにサポートして頂きながら、大イベント、フィールドトリップを毎年開催させて頂いています。これは、障害を持っている人の地域での生活の楽しさを、共に楽しみを持ちながら、海辺で、バーベキューや海水浴、稚魚の放流を通して体験するイベントを行なうことで、障害有無に問わず共生の社会になっていけたらという思いでさせていただいています。

いろいろな部分から愛の輪の力を頂き、本当に感謝しているところです。これからも愛の輪さんとのつながりを大切にしていきたいので、また何かあれば参加させて下さい。

この場をかりてお礼をさせて頂きます。ありがとうございました。

イケメンたちと美女

みんなで記念撮影v(^v^)v♪

ダスキン研修生がやってきた！
～リズワンさんとボパさん～

今年も希輝々に海外から研修生がやって来ました！今年は2名！ひとりはパキスタン、ラホール出身のリズワンさん、もうひとりはカンボジア、プノンペン出身のボパさんです。ふたりとも、愛の輪のダスキン、アジア太平洋障害者リーダー育成事業の第13期研修生として、日本における障害者の福祉制度や自立生活センターについて勉強するために、そして将来、自分の国で障害者リーダーとなって活躍できるようになるために、この日本で、約10ヶ月間の研修を行っているところです。リズワンさんは2月24日（金）～26日（日）の3日間、ボパさんは3月17日（土）～19日（月）の3日間にそれぞれ希輝々を訪れ、施設見学やバリアフリーチェック、自立生活をしている方の自宅訪問などの研修を行いました。

名護療育園のスタッフさんと共に

リズワンさんは、施設見学では名護療育園を訪問し、施設内でのスタッフの仕事内容や、パキスタンでは見ることのできない設備や安全のためのいろんな工夫に興味をしめして、職員の方に積極的にたくさん質問をしていました。事務所では、自立生活センターの勉強や希輝々のイベントのＤＶＤを見てもらったり、また、みんなで鍋料理をつくって、歓迎パーティーをしました。最終日は海洋博公園にバリアフリーチェックに行って、園内の設備を利用してみたり、水族館やイルカのショーを見たりしました。

野郎だらけの鍋パーティー

美ら海水族館でハイチーズ(*^^)v

一方、ボパさんは、施設見学では大宜味村の一心療護園を訪問し、施設の利用者さんたちと交流し、カンボジアでの暮らしや、障害者が置かれている状況などを上手な日本語で話しました。また、始まったばかりの東村のつつじまつりも見ることができました。また、ボパさんは、事務所のキッチンでわれわれにとっては大変めずらしいカンボジア料理をつくってくれました。

日ごろ、なかなかちがう国の方と出会える機会はありませんので、われわれ希輝々スタッフも大変いい刺激になりましたし、またとっても楽しい日々でした。ふたりがそれぞれ希輝々を去る日は、なんだかとっても名残惜しく、さびしい気持ちでした。リズワンさんもボパさんも、日本での研修をあと約3ヶ月間残すのみとなりましたが、最後までがんばって下さい。応援しています。

※リズワンさんとボパさんの感想は次号（２０号）にて…お楽しみに～(^0^)／

☆みんなでハイチーズ☆

シェフ、ボパさんの華麗な手さばき♪

一心療護園の利用者さん・スタッフさんと記念撮影

やんばるバリアフリー情報

調査員：新垣 正樹、比嘉 隆一

店名：メイアンティーク

住所：〒905−0021
沖縄県名護市東江4−3−3
電話：0980−53−0111
営業時間：11：00～19：00
定休日：不定休
駐車場：有り(裏に２台)
車いす専用トイレ：なし(検討中)

✤店長（メグさん）からの一言✤

アンティークカフェなので、いろいろ見て楽しみながらカフェもどうぞ。気楽に来て下さいね。11時から19時までででそれ以外は予約で対応しています。おすすめメニューは、チャーハンです。

◆調査員のコメント

家のすぐ目の前にアンティークカフェがあるのでどんなとこかなって近所の友人達と行ってきました。

そこは、話に聞いていましたが、入口に以前段差があり車いすでは入りづらかったのですが、通って行くうちに、店長さんとの人間関係が良くなりスロープの取り付けをしてくれるようになったそうです。トイレは車いすでも入れるように、後々考えるそうです。

アンティークの食器や小物、洋服を見るのも良いし、店内はオイルタイプとキャンドルタイプのアロマを焚いていたので、良い香りがしていました。アロマの香り落ち着きますね～！！

店長さんは陽気で親しみやすく気さくな方なので、楽しみながら行ってみるのも良いと思います。

編集後記：当事者さんのひとりごと

有銘　かおり

初めまして。有銘かおりといいます。自分はずっとずっと一人暮らしがしたくて、今年2月から名護で自立生活を始めました。長いこと施設生活だったので、わからないことだらけで、困ることも多いですが、介助者と一緒に料理のことなど、色々と学びたいと思います。

名護に住んだきっかけは、自立生活をする前に希輝々にお世話になったので、名護に住むことに決めました。

自立生活をしてみて、学校の勉強よりも人付き合いや人間関係が大変なんだなぁーと思いました。これから、いろんな事を覚え、楽しくできたらいいなぁーと思います。

次に私の好きな事は、一人でkiroroの曲を熱唱することです。

これからやりたい事は、水泳に通ったり、パソコンでブログをしたり、詩を作ったり、色々挑戦してみたいです。

こんな私ですが、よろしくお願いします。

北部自立生活センター 希輝々の所在地案内

〒905-0015
沖縄県名護市大南4-8-32-1
TEL/FAX 0980-54-1559
e-mail：kirara20030501@yahoo.co.jp

正会員、賛助会員の入会および、寄付のお願い

ＣＩＬ希輝々では、正会員及び賛助会員の積極的な参加を募っています。

当会活動のさらなる行動範囲を広げるためにも、ぜひとも当会の主旨にご賛同いただき、ご協力をお願いいたします。

会費は、正会員年間5,000円、賛助会員は年間一口5,000円です。

寄付金は随時受け付けています。皆様の温かいお志とご協力をお願いいたします。

●振込先　郵便口座　17080-8-347321

●名　義　北部自立生活センター 希輝々